

# 第8回全日本ミドルオリエンテーリング大会

# 第46回全日本ロングオリエンテーリング大会

## プログラム(Bulletin 2)



Copyright Oriphoto

開催日 2019年10月13・14日

開催地 滋賀県高島市 武曾横山地区

主催 公益社団法人 日本オリエンテーリング協会 (JOA)  
主管 滋賀県オリエンテーリング協会、NishiPRO  
運営協力 宮西山野精図、仁多見剛 (上尾 OLC)、大岩正裕 (京都 OLC)、友田賢吾 (ゆるふわ OLC)、  
大阪大学・奈良女子大学・神戸大学・金沢大学・京都大学・京都女子大学各オリエンテーリングクラブ



後援 スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、  
滋賀県、滋賀県教育委員会、高島市、高島市教育委員会、滋賀県スポーツ協会、BBC びわ湖放送  
協賛 SUUNTO、(有)ヤマカワオーエンタープライズ  
JOA オフィシャルパートナー  
かなめ測量 (株)、(株) アークコミュニケーションズ、(株) リテラメッド、  
デサントジャパン (株)、サルミングジャパン、ニチレイ、(株) ブライトコンパス



スポーツ振興基金助成事業  
この大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催されています。  
独立行政法人日本スポーツ振興センター

実行委員長： 古津和夫 (滋賀県オリエンテーリング協会)  
副実行委員長： 平島俊次 (滋賀県オリエンテーリング協会)  
大会プロデューサー： 西村徳真 (NishiPRO)  
運営責任者： 木俣順 (滋賀県オリエンテーリング協会)  
競技責任者： 玉木圭介 (滋賀県オリエンテーリング協会)  
コースプランナー (ミドル)： 菅麻理絵 (滋賀県オリエンテーリング協会)  
コースプランナー (ロング)： 宮西優太郎 (宮西山野精図)

IOF イベントアドバイザー： 尾上俊雄 (兵庫県オリエンテーリング協会)  
IOF アシスタントイベントアドバイザー： 落合公也 (愛知県オリエンテーリング協会)  
イベントアドバイザー (ミドル)： 愛場庸雅 (大阪府オリエンテーリング協会)  
イベントアドバイザー (ロング)： 沖浦徹二 (大阪府オリエンテーリング協会)



Bright Compass

## スポーツ庁長官 鈴木 大地



第8回全日本ミドルオリエンテーリング大会及び第46回全日本オリエンテーリング大会がここ滋賀県高島市において全国から多数の参加者を得て、盛大に開催されることを、心からお祝い申し上げます。

スポーツ庁では、今後数年間にわたる大規模国際スポーツ大会の開催を絶好の機会と捉え、スポーツ参画人口を増加させるため、生活の中に自然とスポーツが取り込まれている「スポーツ・イン・ライフ」という姿を目指し、スポーツを通じた健康増進や地域の活性化といった施策に取り組んでいます。

このような中、小学生から高齢の方々まで幅広い年齢層、初心者からエリートランナーまで様々なレベルの選手が全国から集まり、地図を片手に自然の中を走り抜け、タイムを競い合うことを目的として開催される本大会は、生涯スポーツの振興を図る上で大変有意義なものであります。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、最後まで諦めることなく自分を信じて、地図を読み、コントロールをチェックし、ゴールを走り抜けてください。また、今後ともオリエンテーリングをはじめとするスポーツを楽しんでいただき「スポーツ・イン・ライフ」を多くの仲間と共に実践していただくことを期待しております。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力された公益社団法人日本オリエンテーリング協会をはじめ、関係の皆様にご心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功とオリエンテーリングのますますの御発展を祈念して、お祝いの言葉といたします。

## 滋賀県知事 三日月 大造



このたび、第8回全日本ミドルオリエンテーリング大会および第46回全日本ロングオリエンテーリング大会が高島市において盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、全国各地より参加のオリエンテーリング愛好家の皆様、ようこそ滋賀県にお越しくださいました。県民を代表して心から歓迎いたします。

オリエンテーリングは、大自然の中を駆け巡り、タイムを競い合うものであり、今回、幅広い年齢層、初心者からエリートランナーまで様々な技術レベルの選手が全国から参集されていることは、生涯スポーツの振興を図る上で大変有意義なものです。

来年には東京オリンピック・パラリンピック、その翌年にはワールドマスターズゲームズ2021 関西が開催されます。そして、本県では、令和6年（2024年）に二巡目となる国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会を開催します。これらの大規模スポーツイベントを契機として、より一層身近にスポーツを楽しむことのできる環境づくりや、それを通じた健康・体力の増進と競技力の向上に取り組む、スポーツの力で滋賀を、さらには日本を盛り上げてまいりたいと考えています。

また、本県には、日本一の琵琶湖をはじめ、それを取り囲む山々や多くの川などの豊かな自然があり、自然と共生する生活の美を感じられるスポットや歴史あふれる街並みなど多くの魅力にあふれています。この機会に是非、湖国滋賀を様々な角度から味わっていただくとともに、大会に参加される多くの選手の皆さんとの親睦も深めていただき、滋賀県を思い出深い地として心に刻んでいただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただきました関係者の皆様方に心より敬意を表しますとともに、本大会の御成功とオリエンテーリング競技のより一層の御発展をお祈り申し上げます。



高島市長  
福井 正明



「第8回全日本ミドルオリエンテーリング大会 第46回全日本オリエンテーリング大会 二日間大会」が、高島市において盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただきました参加の選手および関係者の皆様を、高島市民を代表いたしまして、心から歓迎いたします。

本市には、奥山から琵琶湖に至る豊かな自然や風景が15もの「百選」に選ばれており、市内にある3か所の重要文化的景観は、日本遺産に認定された「琵琶湖とその水辺景観」の構成要素となっています。ぜひこの機会に、豊かな自然と調和した「水と緑 人のいきかう 高島市」の魅力をご体感いただきたいと思います。

そのような中で、全国各地から選手や関係者の皆様一堂に会し、本大会が開催されますことは、オリエンテーリングの普及・振興のみならず、生涯スポーツの発展や本市のスポーツ振興に大きく寄与するものとおおいに期待するところであります。

本大会に参加される選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮され、大会終了後は、お互いの健闘を称え合い、更に親交を深める素晴らしい大会となりますよう心から願っております。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力を賜りました公益社団法人日本オリエンテーリング協会をはじめ、関係の皆様へ深甚なる敬意と感謝の意を表しますとともに、本大会の今後ますますのご発展と、選手の皆様のご健闘を心からご祈念申し上げまして、祝辞といたします。

公益社団法人  
日本オリエンテーリング  
協会  
会長 山西 哲郎



さわやかな秋の訪れ、日本で最大の琵琶湖を見下ろす大自然のなかで、ミドルとロングのオリエンテーリングの全日本大会を二日間にわたって開催する運びとなりました。

全国各地から参加される小学生から80代にわたる幅広い年代老若男女、そして競技レベルの異なるアスリートが一堂に集まって、競い合い、友好を暖めるという、他には見られない豊かな本大会に参加された皆様に歓迎の言葉をJOAを代表して述べます。

また、この大会の企画運営されてきた主管である滋賀県オリエンテーリング協会、そして、関係する団体や方々にまず、感謝を申し上げます。

われら人間は、大地の自然と自らの身体の自然が触れ合いながら活動をし、挑戦をしていますが、同時にその自然を巧みに楽しむ考えや方法、そして技を自ら削り上げることができます。それが自然スポーツであり、その代表的なものがオリエンテーリングなのです。

それには、マップとコンパスをもって、自ら自己の走る道を脳でイメージして視覚を頼りにつくるのですが、見るイメージだけではなく、この森の中いっばいに意識を広げていくことが、真なるコースを知ることができるかもしれません。

また、自らコースをつくり前進する個人的スポーツですが、同じ目標と意識を持って走る選手同士は、決して孤独ではなく友情あふれたライバルであるはずで、大会の雰囲気はまさにそれが良く出ていて、「素晴らしく明るさを感じますね」と、我々を見て語ってくれます。

共に競い、共に語り、共に楽しさを満喫できることがフェアプレイの精神と言えましょう。そして、森や林を抜けだすと、高い空とどこまでも続く湖の広がり、皆さんに快さと、新たな希望と力を与えてくれるでしょう。アスリートのみならず熱の入った競技を展開していくことを願っています。

最後に、この大会の開催にご尽力や支援・協力をいただいている地元関係団体の皆様に感謝するとともに、後援のスポーツ庁や各種スポーツ団体にお礼を述べさせていただきます。

## 大会実行委員長 古津和夫



第 8 回全日本ミドル大会、及び第 46 回全日本ロング大会を、全国から多数のご参加で開催する運びとなりました。

ロング大会は第 2 回から参加してきた私にとって、第 46 回という歴史に感慨深いものがあります。その様な歴史と重みある大会の開催に携わることができ、光栄に思います

滋賀県でのビッグ大会は、今まで琵琶湖の東で開催してきました。今大会の会場は湖西で、高島市武曽横山地区は、ワールドマスターズゲームズ 2012 関西の候補地としていた場所です。全国でも少なくなってきたオリエンテーリングでの使用は全くない新トレインです。湖東と違った特徴のある地形と、NishiPRO の地図作成により、皆様の熱い戦いの地として、運営者一同ご期待に添うものと確信しております。

滋賀県オリエンテーリング協会は少人数で維持しておりますので、この大会開催に当たり関西の大学及び金沢大学のオリエンティアのお力をお借りし、運営面でも若いエネルギーあふれる大会が開催できますことをうれしく思います。

最後に、スポーツ活動に熱心な高島市をはじめ、関係各機関、団体各位、そして地元の方々にご協力いただき深く感謝申し上げます。

## 大会プロデューサー 西村徳真



2017 年就任の初代プロデューサーの山川氏が良質なトレインと地図でもって全日本の魅力向上を強力に推し進めてくださって 2 年。今年、そのプロデューサーを私西村が拝命し、今回がその最初の大会となります。今回は秋開催にミドルロング 2 日間大会という新しいフォーマットを打ち出ささせていただきました。

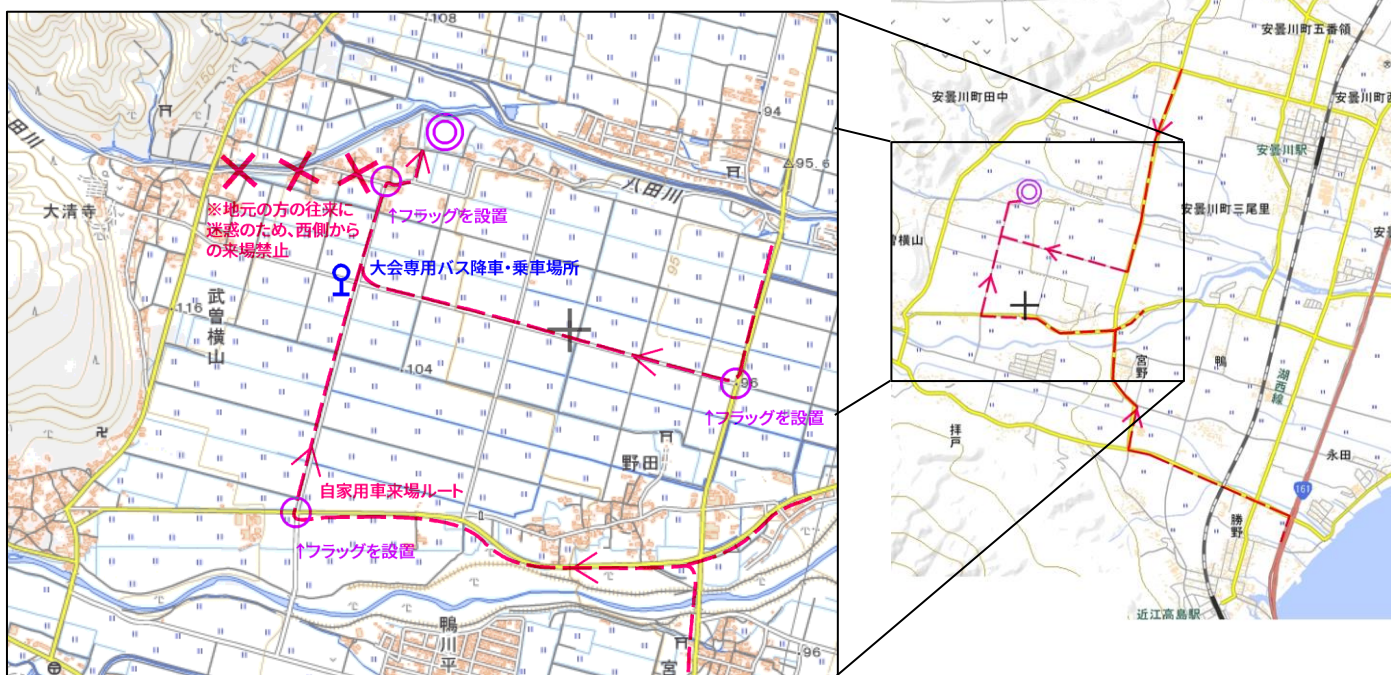
2 日間とはいえ、関東から離れた場所でも参加費も値上げさせていただいた中での開催ということもあり、これで果たしてどれほどの参加者数となるのか不安も大きかったのですが、幸いにして日曜日のミドルで 600 名を超える申込を頂きました。皆様には改めて感謝申し上げたいと思います。

今大会のトレインは、実はワールドマスターズゲームズの候補地にもなった場所です。私も様々なトレインを走り、地図を作りましたが、まるで見たことのない驚くべき地形が広がっていました。

残念ながら昨年、関西一円に大規模な被害をもたらした台風の影響で植生が著しく悪くなってしまったことは痛恨の極みではありますが、それでも、いやそれゆえに、技術力・体力・精神力、いずれも高いレベルで必要なとても難しいトレインになりました。

それだけに地図作製も試走も大変難儀いたしました。運営者一同精一杯準備してまいりましたので、この全日本大会というハレの舞台で、不屈の精神で完走、そして栄冠をめざして、ぜひチャレンジをしていただきたいと思います。皆様と会場でお会いできることを心よりお待ちしております。

## 2日間共通情報



### 会場

#### 滋賀県高島市 高島農村広場

・青空会場です。雨天対策は原則として個人・クラブごとに行ってください（運営側で荷物置き用のテントを用意いたしますが、数に限りがあります）。

### 交通

#### 公共交通

- ・JR 湖西線近江高島駅から大会専用バスで 10 分
- ・同安曇川駅から徒歩 3.2km

#### 大会専用バス

下記の時刻表の通り運行いたします。事前に申し込みをされていない方も利用できますが、当日運賃（往復 1000 円）が必要です。往路乗車時にお支払いください。バス降車場から会場までは約 450m 徒歩 7 分です（テープ誘導はありません）

万一満車になりましたら、スタートの早い選手にお譲りいただきますようお願いいたします。

#### <往路>

##### 近江高島駅前

ロータリー	→	大会会場
7:30※ミドルのみ	→	7:40
8:00	→	8:10
8:30	→	8:40
9:00	→	9:10
9:30	→	9:40
10:05	→	10:15
10:35※ロングのみ	→	10:45

#### <復路>

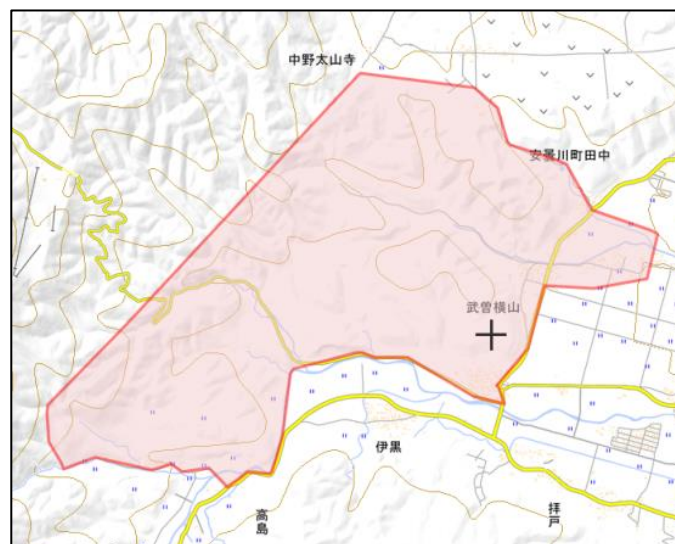
大会会場	→	近江高島駅前
13:00	→	ロータリー
13:50	→	13:10
14:20	→	14:00
15:00	→	14:30
16:00	→	15:10
	→	16:10

#### 自家用車

- ・名神自動車道 京都東 IC から湖西道路経由約 60 分
  - ・北陸自動車道 木之本 IC から約 60 分
- ※駐車場（無料）は会場内にあります。

### 競技情報

#### クローズ範囲





以下の地図の赤枠線内がクローズ範囲です。クローズ範囲には本イベントに参加する可能性のあるすべての競技者、ならびに彼らに情報を伝える立場にある者の立ち入りを禁じます（周辺の主要道路の通過については生活上の必要がある場合に限り立ち入りを認めます）。公式 Web サイトに拡大図・縮小図を掲載しておりますので、併せてご確認ください。

## トレイン状況

オリエンテーリング利用が初めてとなるフィールドです。

### <地形>

台地状の平らな森に深くえぐれた谷が特徴的です。台地部分は植生以外の特徴に乏しく、一方で谷沿いには浸食による微地形が発達しており、切り立った崖も見られます。

### <植生>

走行可能度は良い部分（主に整備された針葉樹林）もありますが、昨年夏の台風の影響と思われる倒木が随所にみられ、また低木の森も多く、見通し・走行可能度共に低い部分が多くあります。

### <道・その他>

軽車道は一部で見られる一方、森林内の小径・小道はほとんど見られません。

## 地図

- 本大会のために新規作成
- ・ISOM2017 準拠、等高線間隔 5m
- ・右図は使用地図の一部（150m×150m）です。
- ・黒の×：有害鳥獣捕獲檻



## パンチングシステム

SPORTident システム（マイ SI カード使用可）

SI カードを差し込んだ時の SI ステーションの反応（音と光）を必ず確認してください。反応がない場合は、付属の針パンチで地図の所定の欄（R）にパンチする必要があります。

タッチフリーには対応していません。SIAC を利用の場合でも、差し込みが必要です。

## 競技規則類

日本オリエンテーリング協会の定める競技規則類に準拠（<http://www.orienteering.or.jp/rule/>）

ただし、ワールドランキングイベント対象クラスについては、IOF 競技規則を適用（<https://orienteering.org/foot-orienteering/rules/>）

## 受付

各日とも、事前申込者には以下の配布物があります。それぞれセルフサービスでお取りください。

- ・ナンバーカード
- ・レンタル SI カード（希望者のみ）

また、以下の受付を行っております。

## 安全ピン販売

ナンバーカード装着用の安全ピンは原則として各個人で用意くだ

さい。忘れた方のために 4 個セット 50 円で販売します。

## コンパス貸出

無料です。ただし、保証金として 3000 円のお預かりいたします。

## SI カード変更・貸出

SI カードを忘れた、番号を間違えた等ございましたら、必ず事前に申告してください（両日に渡る内容でも、各日ごとに申告が必要です）。変更は無料、追加貸出は 200 円です。

## スタート

スタートは各日とも **3 か所に分かれています**。間違えないように十分注意してください。

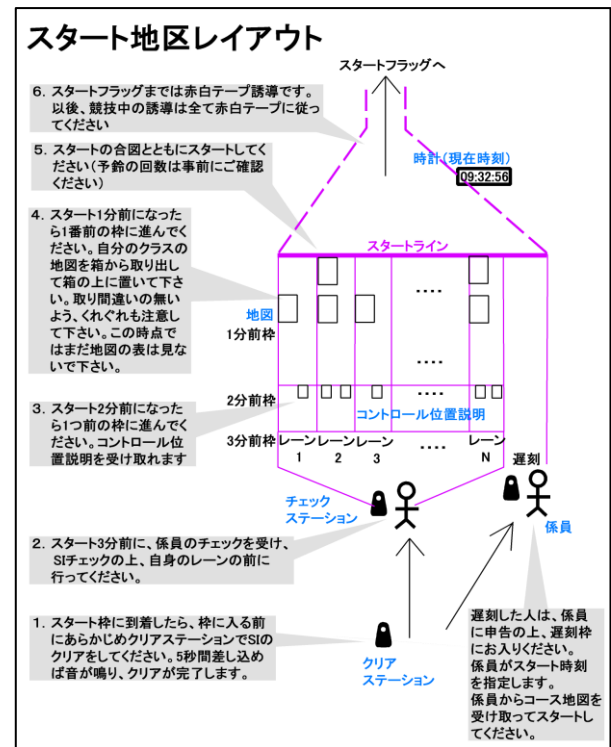
各クラスのスタート場所と距離ならびにレーンは各日の「競技情報」および「スタート」節を参照してください。

スタート地区にトイレ・給水はありません。

ウォーミングアップはスタートまでの誘導ルートの路上で行ってください。その際他の競技者や地元の方の迷惑にならないようご注意ください。

## 第 1・2 スタート

下記レイアウト図の要領でスタートしてください。



スタート時刻は全て指定されています。遅刻した場合は正規のスタート時刻からの計時となります。

## 第 3 スタート

M/W10 クラスは指定時刻スタートですが、M/WN クラスは自由時刻スタートです。任意の時間にスタート地区に行き、係員からスタート時刻の指定を受け、その時刻にスタートしてください。

MN, WN クラスはグループでの出走が可能です。その旨係員に申告し、同一時刻の指定を受けてください。

パンチングスタート、すなわちスタートステーションにパンチしたときから計時が開始されます。

スタートフラッグはスタート地区のすぐ目の前にあります。

## 調査依頼・提訴

競技の後、公平性に疑義がある場合、競技者は調査依頼を提出することが出来ます。調査依頼は本部にて受付いたします。

フィニッシュ時刻によって地図回収を行います(ミドルは全時間帯、ロングは一部)。その場合でかつ、調査依頼を記述するうえで地図の閲覧が必要であれば、フィニッシュ地区にてその旨申し出てください。フィニッシュ地区にて調査依頼用紙と筆記用具を支給し、一定時間地図を閲覧することを認めます。記述が済んだら速やかに地図を提出してください。調査依頼用紙はそのまま会場に持ち帰り、本部に提出してください。

提出された調査依頼の内容をもとに競技責任者が回答し、公式掲示板に掲出いたします。その内容に不服がある場合、15分以内に提訴を行ってください。

## 裁定委員・Jury

提訴が提出された場合の裁定委員・Jury を以下の通り選出いたします。

### M21E/W21E(WRE 対象クラス)

Pei-Chi CHUANG (台湾) 様  
Patrick NG (香港) 様  
坂野翔哉 様

### リザーブ

村越久子 様  
小野田敦 様

### 上記以外のクラス

村越久子 様  
小野田敦 様  
坂野翔哉 様

## 服装と用具に関する注意

公序良俗の範囲内である限り、服装・靴に制限はありませんが、長袖・長ズボン・アイプロテクター・金属スパイク付シューズの使用を推奨します。

GPS(GNSS)端末は画像表示のないもののみ使用を許可します。

## 競技上の注意事項

### 誘導区間

競技中の誘導は全て赤白テープ誘導です。

### 給水所

トレイン内には給水所が複数あります。

### 競技前選手・誘導区間との交錯

2日間ともスタート地区・フィニッシュ地区が複数設置されています。その結果、皆さんが競技中に、「自らに関係のないクラスの競技者向けのスタート地区・フィニッシュ地区・またそれらに通ずる誘導区間・もしくはその周辺」を通過する場合があります。地図上にはそれら(他クラスのS・F地区等)の記載は一部を除きしていませんが、通行を制約するものではありません。状況を十分理解されたうえで、現在地を見失ったと勘違いすることなく、落ち着いた対応を取られることを期待します。「(特に競技開始前の)他クラスの競技者に地図を見せる」等の競技の公平性に影響を与える行動のないように努めてください。

## 通行不能の柵

耕作地・民家等の敷地は立ち入り禁止です。山林と集落の間にシカ・イノシシ対策のフェンス(高さ約2m)が設置されています。地図表記上では通行不能の柵で表現されています。競技者は競技中、この柵を乗り越えることを禁止します。しかしながら柵のところどころに扉が存在し競技上必要などについては地元のご厚意で大会当日常時解放させていただいてます。解放扉の箇所は、地図表記上は柵を切って通過可能と表現しています。競技中はこの解放扉の箇所(柵の表記の切れている箇所)以外は柵を通過しないでください(たとえ表記されていない扉があったとしても)。ただし怪我人搬送等、緊急時にはこの限りではありません。

## 地元の方への配慮

クラスによって、集落内の道沿いに誘導路・コース・フィニッシュがあります。地元の多大なるご協力により大会を開催できています。地域住民の皆さんに迷惑のかからないよう、節度ある行動をお願いします。

## 幅の狭い橋

トレイン内にコンクリートで護岸された河川に架かる手すりの無い幅の狭い橋が複数あり、競技中に通行する可能性があります。幅は1m程度のものから2m程度のものであり、長さは5~8m程度です。いずれの橋も強度に問題ありませんが、コケや泥が堆積して滑りやすくなっているものもあります。万が一転落すると河床まで2~2.5m程度の落差があり、危険です。通行に際しては十分注意するとともに、追い抜き時のトラブルや出会い頭の衝突の無いように配慮ください。(橋そのものの見通しは良好です)

## 非常に高いガケ

トレイン内には通行不能のガケが多数存在します。水系による浸食に由来するものを中心に高いものでは20mを超える高さがあり、転落すると大変危険です。が、数が多すぎて現地でのテープによる注意喚起は不可能であり、また、地図で明記しており、コースも危険なガケを視認困難な上方から通過するレグは避けていますので現地での明示はしていません。十分注意して競技してください。

## ドーピング検査

本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

本競技会参加者は、日本アンチ・ドーピング規定に従わなければなりません。

ドーピング検査の対象となった本競技会参加者は競技役員の指示に従って検査を受けなければなりません。なお、身分証明のため、本競技会参加者は学生証・運転免許証等、写真により本人確認ができるものを持参してください。

本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。

競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意してください。

日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にてご確認ください。

## 出店の案内

道の駅 マキノ追坂峠 様に出店させていただきます。  
販売物：米粉パン・おにぎり・飲料等

## 関連イベント

以下のイベントが開催されています。問い合わせは各主催者までお願いいたします。

### 10月12日(土) パークツアー滋賀大会

主催：京都 OLC  
場所：滋賀県大津市「皇子が丘」  
Web サイト：<https://japan-o-entry.com/event/view/328>

### 10月13日(日)日本代表報告会

主催：日本オリエンテーリング協会  
場所：高島市立安曇川公民館 カルチャールーム A・B  
Web サイト：  
[http://www.orienteering.or.jp/archives/2019/0926\\_2019-3.php](http://www.orienteering.or.jp/archives/2019/0926_2019-3.php)

### 10月12-14日(土-月)OCAD ワークショップ

主催：OCAD 販売代理店 Joerg Vetter 氏  
場所：10/12 滋賀県立スポーツ会館 第2会議室  
10/13,14 安曇川公民館 視聴覚室  
問合せ先：[joergvetter@hotmail.com](mailto:joergvetter@hotmail.com)

## その他注意事項

- ・アウトドアで行うスポーツであるため、そのリスクを十分ご理解の上お申し込みください。
- ・気象警報が発令された場合など、参加者の安全が確保できないと判断される場合には大会を中止いたします。その場合の参加費の返金は致しかねますのでご了承ください。
- ・欠席者の代わりに出場（代走）は認めません。
- ・大会中の写真、映像、記事、記録などの肖像権・掲載権はすべて主催者に属します。
- ・参加申込者の個人情報は、本大会運営上必要な用途以外に使用いたしません。ただし主催者が大会中に撮影した画像や映像を、大会報告や今後の広報活動に活用する場合があります。

## 問合せ先

### 公式 Web サイト

<http://www.orienteering.or.jp/joc/2019/>

### 問い合わせ担当者

西村徳真（広報責任者）  
Eメール：[info\[at\]nishipro.com](mailto:info[at]nishipro.com)  
facebook: <https://www.facebook.com/tokumasa.nishimura>  
twitter: @tkmasa2466  
電話番号（緊急時のみ）：090-8341-6925



# 10月13日(日) 全日本ミドル



## 競技情報

競技時間は全クラス 90 分です。

男性クラス						女性クラス					
クラス名	スタート地区	距離[km]	登高[m]	縮尺	優勝設定時間(分)	クラス名	スタート地区	距離[km]	登高[m]	縮尺	優勝設定時間(分)
M21E	第1	3.5	125	1:10000	35	W21E	第1	2.7	100	1:10000	35
M20E	第1	3.1	120	1:10000	35	W20E	第1	2.3	85	1:10000	35
M21A1	第1	3.2	100	1:10000	35	W21A	第1	2.6	75	1:10000	35
M21A2	第1	3.2	110	1:10000	35						
M30A	第1	3.0	95	1:10000	35	W30A	第1	2.2	100	1:10000	35
M40A	第1	2.6	75	1:10000	35	W40A	第2	1.8	50	1:10000	35
M50A	第1	2.4	80	1:10000	30	W50A	第2	1.8	50	1:10000	30
M60A	第1	2.2	100	1:10000	30	W60A	第2	1.4	35	1:7500	30
M70A	第2	1.8	50	1:10000	30	W70A	第2	1.3	30	1:7500	30
M80A	第2	1.4	35	1:7500	30	W80A	第2	1.3	30	1:7500	30
M20A	第1	2.6	90	1:10000	30	W20A	第2	1.4	35	1:10000	30
M18A	第1	2.2	70	1:10000	30	W18A	第2	1.4	35	1:10000	30
M15A	第2	1.4	35	1:10000	30	W15A	第2	1.2	25	1:7500	30
MBL	第2	1.4	40	1:10000	35	WBL	第2	1.4	40	1:10000	35
MBS	第2	1.2	25	1:7500	25	WBS	第2	1.2	25	1:7500	25
M12	第2	1.2	25	1:7500	20	W12	第2	1.2	25	1:7500	20
M10	第3	1.4	25	1:7500	20	W10	第3	1.4	25	1:7500	20
MN	第3	1.4	25	1:7500	20	WN	第3	1.4	25	1:7500	20

## スケジュール

開場・受付開始	7:30
スタート	10:00～13:30
W20E 優勝確定	12:50 頃
M20E 優勝確定	13:05 頃
W21E 優勝確定	13:20 頃
M21E 優勝確定	13:35 頃
表彰式	13:50～14:30
フィニッシュ閉鎖	14:30

## 受付

「2日間共通情報」章にある同名の項目をご参照ください。その他、ミドルの日に限り以下の受付を行います。

### 地図返却申込

ミドルのみ出場の選手のうち、希望者には郵送で地図を返却いたします。無料ですが、必ず申込が必要になります。

## スタート

「2日間共通情報」章にある同名の項目をご参照ください。

スタート閉鎖時刻は 13:30 です。これ以後のスタートは出来ません。

各スタート地区までの距離は以下の通りです。

第1スタート:	青色テープ誘導	徒歩 40分
第2スタート:	黄色テープ誘導	徒歩 50分
第3スタート:	赤色テープ誘導	徒歩 15分

M80A 以上、W70A 以上に出場する選手のうち希望者については、スタート地区近くまで自動車で輸送いたします。

- ・9:10 発: 10:11-10:17 スタート
- ・9:30 発: 10:18-10:23 スタート

の計 2 回出発しますので、希望者は会場入口付近にご集合ください。

乗車所要時間は約 5 分。降車後の徒歩所要時間は 15～20 分です。

## フィニッシュ

パンチングフィニッシュです。フィニッシュステーションにパンチした時刻がフィニッシュ時刻となります。

**第1・2スタートからの出走者は**、フィニッシュ地区にて SI カードを読み取り、記録計算および完走チェックを行います。コントロール不通過による失格はこの時点で通告いたします。会場までは**紫色テープ誘導**です。

**第3スタートからの出走者は**、大会本部にて SI カード読取を行いますので、忘れずに提出してください。会場までは**赤色テープ誘導**です。

レンタル SI カードはカード読取を行った時点で回収しますが、翌日のロング競技にも出場の場合は回収しません。各自責任を持って保管してください。

地図回収を行います。返却はロングのスタート閉鎖後となります。ロングに出場されない選手は受付にて郵送による地図返却を申し込むことができます。

## 表彰式

以下の通り表彰を行います。

### 表彰対象

#### 選手権者表彰

M21E, W21E, M20E, W20E クラス日本人内最優秀成績者を 2019 年度選手権者として認定証を授与します。

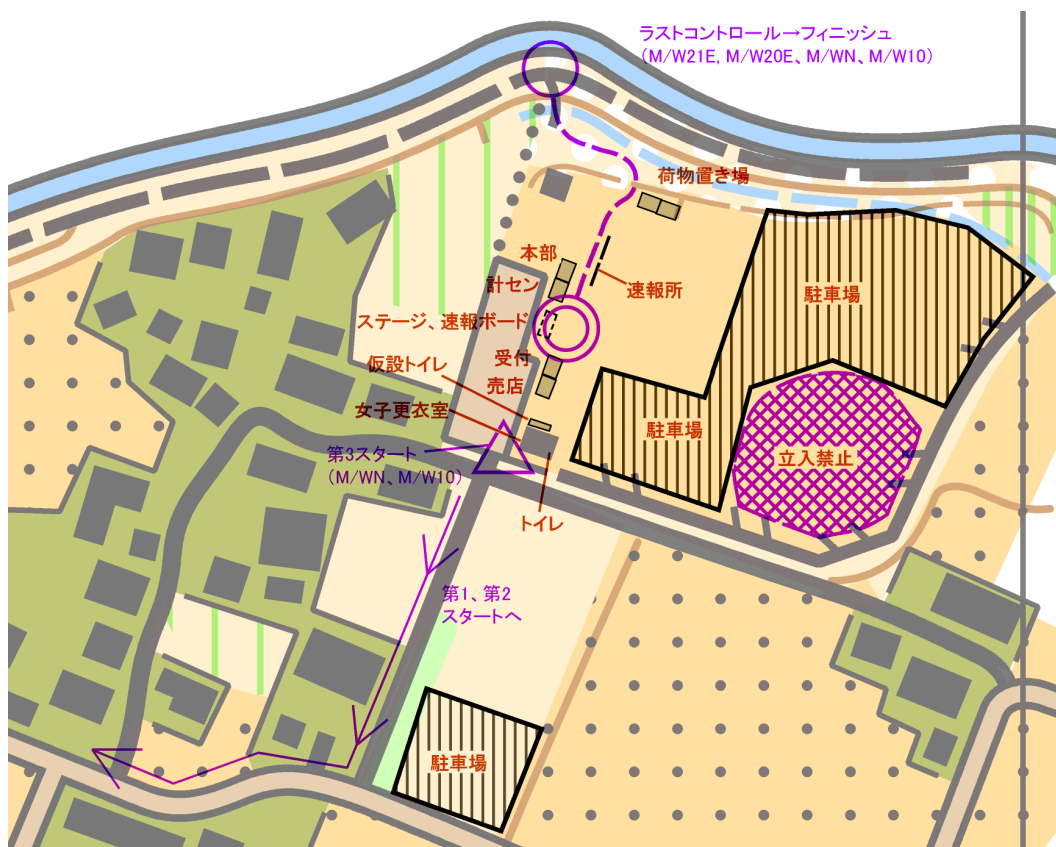
#### 入賞

- 各日以下に該当する選手を入賞者として表彰します。
- ・M21E, W21E, M20E, W20E クラスの上位 6 名、
  - ・その他クラス上位 3 名

### メダル・副賞

E クラスの上位 3 名と A クラスの優勝者にメダルを授与します。その他、表彰者には副賞として地元の特産品を授与予定です。

# 10月14日(月・祝) 全日本ロング



## 競技情報

競技時間は全クラス 180分です。

男性クラス						女性クラス					
クラス名	スタート地区	距離[km]	登高[m]	縮尺	優勝設定時間(分)	クラス名	スタート地区	距離[km]	登高[m]	縮尺	優勝設定時間(分)
M21E	第1	8.6	320	1:15000	90	W21E	第1	5.9	220	1:15000	70
M20E	第2	6.6	210	1:15000	70	W20E	第2	4.4	115	1:15000	55
M21A	第1	6.3	270	1:15000	80	W21A	第1	4.5	235	1:15000	65
M21AS	第1	4.7	230	1:10000	60	W21AS	第2	2.8	75	1:10000	50
M35A	第1	5.0	245	1:15000	70	W35A	第2	2.8	75	1:10000	55
M40A	第1	4.7	230	1:10000	65	W40A	第2	2.6	60	1:10000	50
M45A	第1	4.5	235	1:10000	60	W45A	第2	2.1	60	1:10000	45
M50A	第1	3.9	220	1:10000	55	W50A	第2	2.1	60	1:10000	45
M55A	第2	3.3	135	1:10000	50	W55A	第1	1.6	80	1:7500	45
M60A	第2	3.2	105	1:10000	50	W60A	第1	1.6	80	1:7500	45
M65A	第2	3.2	105	1:10000	50	W65A	第1	1.4	60	1:7500	45
M70A	第2	2.8	75	1:10000	50	W70A	第1	1.4	60	1:7500	45
M75A	第2	2.6	60	1:10000	50	W75A	第1	1.2	60	1:7500	45
M80A	第1	1.6	80	1:7500	50	W80A	第1	1.2	60	1:7500	45
M85A	第1	1.4	60	1:7500	50	W85A	第1	1.2	60	1:7500	45
M20A	第2	5.6	190	1:15000	70	W20A	第2	3.1	95	1:15000	60
M18A	第2	3.8	140	1:15000	60	W18A	第2	2.6	80	1:10000	50
M15A	第2	3.0	70	1:10000	50	W15A	第2	2.4	35	1:10000	40
MBL	第2	3.0	50	1:10000	60	WBL	第2	2.4	35	1:10000	50
MBS	第2	2.4	35	1:10000	40	WBS	第2	2.1	20	1:7500	30
M12	第2	2.1	20	1:7500	30	W12	第2	2.1	20	1:7500	30
M10	第3	1.7	10	1:7500	30	W10	第3	1.7	10	1:7500	30
MN	第3	1.5	10	1:7500	20	WN	第3	1.5	10	1:7500	20



## スケジュール

開場・受付開始	7:30
スタート	9:00～12:30
W20E 優勝確定	12:45 頃
M20E 優勝確定	13:00 頃
W21E 優勝確定	13:10 頃
M21E 優勝確定	13:30 頃
表彰式	13:50～14:30
フィニッシュ閉鎖	15:00

## 受付

「2日間共通情報」章にある同名の項目をご参照ください。その他、ロングの日に限り以下の受付を行います。

## 地図販売

スタート閉鎖後地図販売を行います。コース図 500 円/枚、全コントロール図 700 円/枚です。

## スタート

「2日間共通情報」章にある同名の項目をご参照ください。

スタート閉鎖時刻は 12:30 です。これ以後のスタートはできません。

各スタート地区までの距離は以下の通りです。

- 第 1 スタート： **青色テープ誘導** 徒歩 30 分
- 第 2 スタート： **黄色テープ誘導** 徒歩 50 分
- 第 3 スタート： 会場内（会場レイアウト参照）

M80A 以上、W70A 以上に出場する選手については、スタート地区近くまで自動車輸送いたします。以下の計 3 回出発しますので、会場入口付近にご集合ください。

- ・9:20 発： 10:08-10:11 スタート
- ・9:40 発： 10:12-10:16 スタート
- ・10:20 発： 10:47-11:00 スタート

乗車所要時間は約 5 分、降車後徒歩所要時間は 5～10 分です。

## 競技中

M/W21E、M/W20E クラスにおいて、コース終盤、主要道を横断します。横断地点直前にはコントロールがあり交通誘導員が 2 名、横断地点で通行車両を制止します。基本的には競技者を優先した誘導を行います。安全確保のため、やむを得ず競技者を制止させる可能性があります。競技者は自らの安全を第 1 とし、誘導員の指示に従ってください。また、指示に従った速やかな横断にご協力ください。

## フィニッシュ

パンチングフィニッシュです。フィニッシュステーションにパンチした時刻がフィニッシュ時刻となります。

フィニッシュ地区にて SI カードを読み取り、記録計算および完走チェックを行います。コントロール不通過による失格はこの時点で通告いたします。レンタル SI カードはこの時点で回収します

M/W21E、M/W20E、M/WN、M/W10 クラスは会場フィニッシュです。その他のクラスは会場とは異なる場所がフィニッシュであり、会場までは**紫色テープ誘導**です。

フィニッシュ時刻が 12:00 以前の場合、地図回収を行います。返却は会場にて行います。

## 表彰式

以下の通り表彰を行います。

## 表彰対象

### 選手権者表彰

M21E、W21E、M20E、W20E クラス日本人内最優秀成績者を 2019 年度選手権者として認定証を授与します。また、スポーツ庁長官賞を授与いたします。

### 入賞

各日以下に該当する選手を入賞者として表彰します。

- ・ M21E、W21E、M20E、W20E クラスの上位 6 名
- ・ その他クラス上位 3 名

## メダル・副賞

E クラスの上位 3 名と A クラスの優勝者にメダルを授与します。その他表彰者には副賞として地元の特産品を授与予定です。

## OK リーグコラボ表彰

OK リーグはエントリーされたクラブ内でのクラブ対抗シリーズ戦ですが、本大会において、以下の特例を適用いたします。

1. 参加者の所属に記載された**クラブすべてを対象**に点数をつけます
2. OK リーグで定められた配点よりも大きく増やした**特別配点**を採用します

以上の特別ルールに則って **2 日間の総合得点を集計し、上位 6 クラブを表彰**いたします。

また、OK リーグ参加クラブについては、上記の特別ルールで獲得した点数をそのまま OK リーグの総合成績に組み入れたいです。配点は別紙を参照してください。

OK リーグ:

<http://okininfo.hatenablog.com/entry/okleague2019>

